

11月度の活動報告と次月度以降の活動予定

【11月の活動】

予定			
栃木県生協連	11月1日	金	新潟県生協連 50周年祝賀会
	11月12日	火	常務理事会
	11月13日	水	報道代表者会との懇談会
	11月15日	金	理事長専務会議
	11月19日	火	ふれあいお茶会
	11月23日 24日	土日	生協立社会福祉法人交流会
	11月25日	月	くらし部会
	11月29日	金	いわき市四倉仮設住宅お茶会支援
ネットワ-ク	●とちぎ福祉ネットワーク (世話人会) 11月6日(木)15:30～		
	●とちぎ消費者ネットワーク (全体会) 11月19日(火)15:00～ ※とちぎ消費者カレッジ・市長訪問活動の日程は後述		
県及び他団体との協働の予定	11月7日	木	消費者フォーラム (総合文化センター)
	11月14日	木	栃木放送番組審議会
	11月25日	月	消費生活安定対策審議会
	11月26日	火	J A女性フェスティバル
	11月30日 1日	土日	E C O テック & ライフ とちぎ 2013 (マロニエ)

【次月度以降(12月1月2月)の活動予定】

予定			
栃木県生協連	12月5日	木	地域部会
	12月10日	火	県連理事会・労福協幹事会
	1月17日	金	常務理事会・財政検討委員会・新春生協連賀詞交歓会
	2月3日	月	役員研修会 13:30～ 「貧困の現状と問題点」 宇都宮弁護士(とちぎ福祉プラザ研修室1)
	2月4日	火	職域部会
	2月10日	月	理事会
県及び他団体との協働	11月30日	土	E C O テック & ライフ とちぎ 2013 (於) マロニエプラザ
	12月1日	日	E C O テック & ライフ とちぎ 2013 (於) マロニエプラザ
	12月2日	月	食の安全地域フォーラム (於) J A しおのや交流館
	12月6日	金	協同組合交流会 (於) 東武グランド宇都宮
	12月17日	火	(仮) 栃木県農政会議
	1月23日	木	消費者シンポジウム
ネットワ-ク	食と農をつなげる会		12月17日火 13:30～
	とちぎ食の安全ネットワーク		12月12日木 13:30～全体会「TPP 学習会」
			1月30日木 13:30～世話人会
	とちぎ福祉ネットワーク		12月13日金 15:00～「お互い様学習会」
	とちぎ消費者ネットワーク		1月21日火 15:30～幹事会
	(とちぎ消費者カレッジと市長訪問活動の日程は後述)		2月18日火 13:30～全体会

【県連活動】 ■■■

- 理事長専務会議** 11月15日(金) 第1回目の理事長専務会議が開催されました。各会員生協の取り組みを共有し、組合員の厳しいくらしに一層役立てる生協運動を目指して、会員間の連携を一層深められることを目的に開催しました。第1回目は、10会員17名が参加し各会員の報告をして交流しました。次回は、更に深い交流を目指して全会員の参加で年間1回から2回の頻度で計画する予定です。
- 報道代表者会との懇談** 11月13日(水) 恒例の「報道代表者会との懇談会」が開催されました。報道関係者と生協の理解を深めることを目的に震災以降3年ぶりに開催しました。報道代表者会11社と生協連が17名参加し、報道代表者の挨拶や、県連側は社会貢献活動を中心に説明するなど懇談を深めました。

【部会活動】 ■■■

- (1) **くらし部会 「2020年までの核兵器廃絶を目指して「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める要請書」¹**
 の署名運動は11月25日現在7,545筆となりました。また、「うちエコ診断²」は年内終了を目指して継続中です。10月29日に栃木子育てネットワークで「協働祭り」が開催されましたが、その振り返りが開催され報告されました。

	とちぎコープ	よつ葉生協	生活クラブ生協	栃木県職員生協	栃木県学校生協	その他	合計
署名	6,164筆	130筆	1,027筆	152筆	52筆	20筆	7,545筆
うちエコ診断	89/130人	20/10人	10/10人				119/150人

(2013年11月末日現在)

[ECOテック&ライフとちぎ2013] 11月30日12月1日予定の「ECOテック&ライフとちぎ2013」に参加しました。とちぎコープは「水」、よつ葉生協は「農業は、本来環境にやさしいもの!エコな農業」、生活クラブ生協は「リユース」をテーマにパネル展示を行い、環境に関するアンケートでは400人にご参加いただきました。

[学習会] 2月3日(月)13:30～「貧困問題」をテーマに、現状などを宇都宮弁護士に学ぶ予定です。役員研修会と併せて実施します。

(2) **地域部会** 次回は、12月5日(木)予定しています。

(3) **職域部会** 次回は、2月4日(火)を予定しています。

【ネットワーク活動】 ■■■

- (1) **とちぎ食の安全ネットワーク** 11月7日「第12回とちぎ食品安全フォーラム」(栃木県総合文化センター)が開催され230の方が来場されました。「放射性物質の特用林産物(きのこ類・山菜類等)への影響について」講師:独立行政法人放射線医学総合研究所 福島復興支援本部 環境動態・影響プロジェクトリーダー 吉田聡氏の基調講演と、栃木県の放射性物質に対する食品の安全性の確保に係る取組について「食品のモニタリング検査等の取組について(保健福祉部)」と「特用林産物の安全性の確保の取組について(環境森林部)」で報告があり、二部ではパネルディスカッションが開催されました。消費者パネラーとして、とちぎコープの江波戸さんが参加しました。また、「食の(地域)フォーラム」の具体化では下記の予定になりました。尚、ネットワークの全体学習会では、12月12日に「TPPについて」を予定しています。

日	名称	会場	参加
12月2日 10:00～12:00	県北 食の地域フォーラム	JA しおのや 農産直売所さくら	65人
	県央 食の地域フォーラム		
1月29日 10:00～12:00	県南 食の地域フォーラム	小山市ゆめまち	

- (2) **とちぎ消費者ネットワーク**

【消費者条例の策定】

市の消費者基本条例策定にあたり、ネットワークとしての試案を作成し、県に試案の提出をしました。市町の条例策定促進を図るために市長訪問を計画実施しています。また、栃木県消費生活条例の一部改正の概要についてのパブリックコメントの募集があり提出しました。(11市13町を対象・宇都宮市、鹿沼市、栃木市を除く、市の訪問を優先的に進める計画=右表参照)

日	市	訪問先
10/08	小山市	市長
10/18	下野市	市長
11/05	佐野市	市長
11/08	那須塩原市	生活課
11/08	大田原市	市長
11/08	さくら市	商工観光課
11/11	矢板市	生活環境課
11/11	真岡市	安全安心課
11/26	足利市	市長
12/20	日光市	市長
未定	那須烏山市	

¹ 2008年4月、平和市長会議は2020年までに核兵器を廃絶するための具体的なプロセスを示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を発表し、2010年のNPT再検討会議での採択を目指し、様々な取組を進めてきました。採択は実現しませんでした。同会議での最終文書には協議書が掲げた「核兵器禁止条約」について初めて言及がなされました。この成果を踏まえ、平和市長会議では、加盟都市を始め、核兵器廃絶を目指す世界的ネットワークやNGO、市民団体との連携を強め、核兵器禁止条約の早期交渉開始を求める要請活動を展開しています。

² 1人ひとりの生活の「行動の変化」で、節電やCO2の削減を目指します。各家庭の“どこから”“どれだけ”CO2が出ているかを知る「自己分析」シートとうちエコ診断士によるアドバイスで、エコくらしにどんどん改善して行きます。栃木県地球温暖化防止活動推進センターが推奨し、くらし部会では要請を受けて150人の診断受診者を目指しています。

[消費者シンポジウム]

恒例の消費者シンポジウムは、消費者カレッジと併せて1月23日(木)13時30分～15時30分講演会、15時30分～16時30分までを相談会として具体化を進めています。

[宇都宮市消費者団体連絡協議会]

11月19日(火)に日立市消費者団体が宇都宮市消費者団体連絡協議会を視察に訪れ、交流をしました。会員になっているとちぎ消費者ネットワークからは活動の資料を提供しました。

[受託事業「とちぎ消費者カレッジ³」]

11月で10会場が終了し、621人(県の仕様書目標400人)の参加となりました。残り、1回を1月23日のシンポジウムと併せて実施します。これまでのアンケートは544枚の回収があり被害に遭ったという回答は、116人、21.3%でした。架空請求、迷惑メールが多く、困って相談したという人は66人でした。相談先は、家族・友人が圧倒的に多く50人でした。

学校名(学部)・タイトル	日	講師	参加
① 宇都宮共和大学シティライフ学部カレッジ 「若者と消費者問題・トラブルから考える法学入門」	7月9日(火) 14時50分～	シティライフ学部 専任講師 吉良貴之氏 弁護士 梅山哲也氏 千葉大学法経学部総合政策学科 准教授 横田明美氏	31人
② 宇都宮共和大学下野新聞 NEWS CAFE カレッジ 「賢い消費者になって社会に出よう・カフェで語るネットトラブル対処法」	7月20日(土) 17時～		23人
③ マロニエ医療福祉専門学校看護学部カレッジ 「虚と実と」	9月9日(月) 15時20分～	宇都宮大学名誉教授 杉原弘修氏	81人
④ マロニエ医療福祉専門学校医療学部カレッジ 「大規模消費者事件の報道の裏」	9月13日(金) 15時20分～	弁護士 服部有氏	45人
⑤ マロニエ医療福祉専門学校 福祉学科カレッジ 「虚と実と」	9月17日(火) 11時～	宇都宮大学名誉教授 杉原弘修氏	47人
⑥ 作新学院大学女子短期大学ライフデザインカレッジ 「ストップ・ザ・悪徳商法! ~いま、みなさんが狙われています~」	10月7日(月) 14時40分～	弁護士 小倉崇徳氏	134人
⑦ 小山歯科衛生士専門学校歯科衛生学科カレッジ 「契約の意味と消費者被害の実態」	10月7日(月) 13時35分～	弁護士 山口益弘氏	30人
⑧ 宇都宮大学学生生活セミナー 「携帯電話・スマホのトラブル対処法」	10月28日(月) 16時10分～	NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット 山田英郎氏・本山路子氏	130人
⑨ 白鷗大学 若者向け消費者被害防止講習会「消費者市民となるために」	11月12日(火) 13時5分～	横浜国立大学教育人間科学部 教授 西村隆男氏	83人
⑩ 小山歯科衛生士専門学校歯科衛生学科カレッジ 「若者の消費者問題を考えてみよう・相談の現場から伝えたいこと」	11月13日(水) 15時20分～	NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット 白土美代子氏	27人
⑪ 消費者ネットワークカレッジ	1月23日(木) 13時30分～	とちぎ福祉プラザ 2f 研修室 ネットワーク会員が講師予定	人
合計		11会場	621人

³ 栃木県の消費者被害に関する委託事業、若者が消費者被害に遭わない為の啓発をする取り組み。

(3) とちぎ福祉ネットワーク 生協しまねの「お互い様活動」についてコープしまねのアドバイザーである毛利氏に学ぶことになりました。

開催日時：12月13日（金）15：00～17：00 予定
開催場所：ふれあいコープ 地域交流室
仮題：「地域での”おたがいさま活動”の取り組み」～生協しまねの実践事例～
講師：毛利 敬典（もうり たかのり）氏 おおさかバルコープ・生協しまね：教育アドバイザー

(4) 食と農をつなげる会 12月17日(火)に開催します。互いの活動について交流することを計画しています。

【震災支援】 ■■■

【ふれあいお茶会⁴】 第27回のお茶会が11月19日（火）10時～12時開催されました。参加者は、大人21名、子ども4名の合計25名、支援者は13名でした。今回も20人以上の参加で、賑やかに和気あいあいと近況について交流ができました。新規に3名の方が参加し、「会があることは知っていたがやっと参加できた」「あじさいお茶会で知った」とのことで参加されました。次回は、12月21日（土）です。

【いわき市四倉仮設住宅お茶会⁵】 第21回のお茶会が11月29日（金）に開催されました。平日の実施でしたが、女性11名、男性4名、お子さん2名の17名の被災者の方が参加しました。新しい方の参加もありました。ボランティアの参加は、とちぎコープからは理事が6名、職員2名、県連からは会長を含め3名の合計11名の参加でした。

混ぜご飯2種類とおでんをメインにしましたが、「おでん」は「一人ではつくりにくいメニュー」ということで好評でした。毎回好評の手芸は、「リースづくり」で「仮設は狭いから飾るところがない」という声も聞かれましたが、笑い声も出てみなさんそれぞれに好みの飾りを作り好評でした。また、ご自身が自宅で作った手芸を見せてくれるなどの交流もありました。一方、男性陣は「自然薯を掘りに行く」予定でしたが、掘りに行く前になくなってしまいそうということで、事前にたくさんの自然薯を掘っていただいていた。自然薯掘りがなくなったので、近くの「大滝」という場所に出かけましたが、案内してくれた方も何十年かぶりで訪れたということで、道が舗装になって広がっていることにびっくりしていました。

みなさん月1回の訪問を楽しみに待っていただき引き続き取り組みが必要と感じました。

次回は、12月16日（月）です。

【行政、他団体との協働】 ■■■

(1) 協同組合年からの実行委員会を改組し、本年から「協同組合連絡会」としました。協同組合年から継続して交流することを目的に12月6日（金）16時～20時、宇都宮東武ホテルグランデにて開催します。1部の講演では、『ICA「協同組合の10年」に向けた計画（ブループリント）について』講師：公益財団法人 生協総合研究所 研究員 栗本昭氏、2部の団体報告では4団体を予定しています。県連活動報告を鈴木理事が報告予定です。

⁴ 栃木県生協連が中心になり、NPO法人ウィズ、行政などの協力のもと、社会福祉法人ふれあいコープ特養みどりの地域交流室を使って開催する福島からの避難者を対象にしたお茶会。①参加者同士をつなげる場、②参加者の想っていること困りごとを受けとめつなげる場、③おしゃべりを楽しんでいただく場の3つの目的を立てて実施しています。基本は毎月第三火曜日。

⁵ 栃木県生協連が中心なり、いわき市四倉仮設住宅に暮らす避難者の方を対象にしたお茶会。現地の集會室を借りて実施します。基本は毎月第2土曜日開催。目的は、ふれあいお茶会と同様。